

「地域の人事部」取組事例

令和5年9月

経済産業省

地域経済産業グループ^o

地域経済産業政策課

（一社）フィッシャーマン・ジャパン（宮城県石巻市）【従業員8名】

- ・石巻地域を支える主要産業の1つは、水産業。
水産業は、震災後、漁獲高減少、価格の不安定さ、採用難などに悩む。
何もしなければ、主要産業が衰退。

この打開策として、フィッシャーマン・ジャパンでは、地域産業の維持・発展を目指している。

- ① 業務・働き方をアップデートする。
- ② 新しい水産業をつくる人を**集める**。

一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン 事務局次長 コーディネーター 松本 裕也氏



2009年にヤフーへ入社。
3年間広告営業として従事したのち、2014年に「ヤフー石巻復興ベース」に異動し、漁師の販売支援を行う。

2015年には石巻市に移住し、同年5月に設立した（一社）フィッシャーマン・ジャパンの活動にヤフー社員として携わり、県内の若手漁師らと水産業の変革に向けた取組を行う。



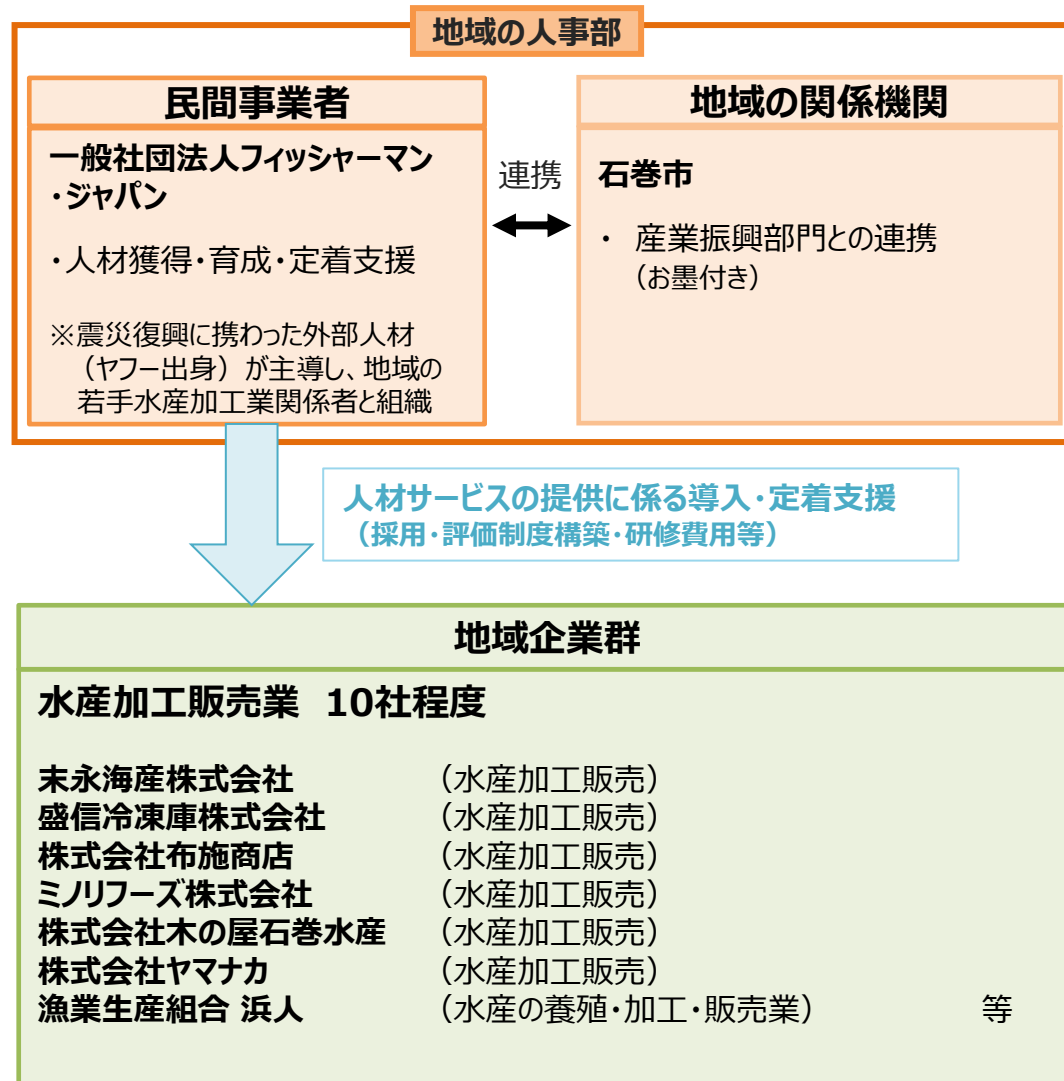
水産加工販売業に関わる企業群

- 宮城県石巻市（人口14万人）では、水産加工販売業に関わる企業群が合同で、水産加工販売業全体のブランディング向上、経営戦略に関わる経営人材の採用等の取組を実施。

<事業イメージ>

地域の目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 地域の主要産業である水産関連業の復活を目指した、地域単位での採用・育成
地域の課題	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化に加えて、震災により水産加工販売業の従事者は1998年から2018年で半減（4000人→2000人）。 今後の事業展開を担う社長の右腕人材が不足
事業例	<p>【人材獲得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社長の右腕候補人材の採用に向けた、地域企業群一体での広報戦略の策定 デジタルマーケティングの実施 ※“SeaEO人材”の募集HPの作成 (例) SeaMO (海のマーケティング責任者) SeaPO (海の経営企画責任者) 合同でのインターンの募集・受入 <p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合同での研修 <p>【人材定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 就業後の定住支援（シェアハウス提供）

<事業スキーム>



隠岐汽船(株) (島根県隠岐諸島) 【従業員178名、資本金4.8億円】

- ・ 島根県隠岐諸島は、人口2万人、フェリーで2時間30分を要する4島からなる地域。
- ・ 主要産業は観光宿泊業・小売業。
- ・ 深刻な人材難で、ホテルマンすら不足。観光プランを組んでも回す人材がいない。



この打開策として、隠岐汽船(株)では、以下の活動を通じて「観光産業の活性化」を目指している。

- ① 地域資源の活用促進と新たな観光サービスの創出。
- ② 隠岐4町村の観光関連企業6社を1つの企業と見なし、採用・育成・定着を**実施**。

青山 富寿生 (ふじお) 氏



島根県海士町で生まれ育ち、海士町役場に入庁。

交流促進課長を経て、2019年に53歳で役場を退職し、一般社団法人「離島百貨店」を設立。全国の離島の情報発信や特産品開発、関係人口創出を手がける。

2021年より本取組に従事。



東京「離島百貨店」への研修出向

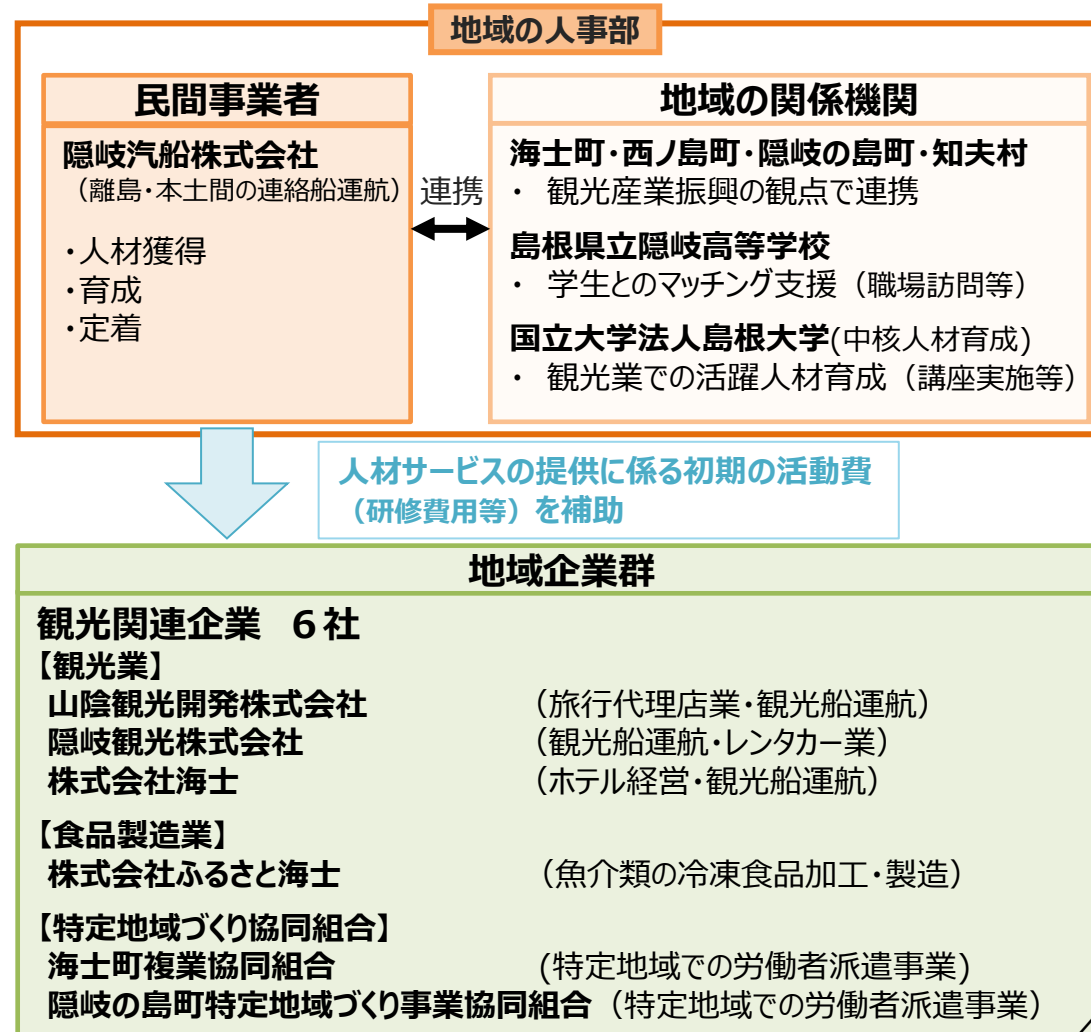
観光関連産業を有する企業群

- 島根県^{おき}隠岐諸島（2万人）では、離島4町村の観光関連企業群（観光業、食品製造業等）が合同で、高校・大学と連携した採用活動、首都圏への研修・出向による育成等を行う取組を実施。

<事業イメージ>

地域の目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隠岐諸島における観光関連産業の振興・活性化。
地域の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>周遊プランを組めないほど観光人材が不足。観光サービスの低下により、観光客も減少。</u> ・ <u>家族経営が多く、採用・育成が手薄。若者人材の採用・定着まで手が回らない。</u>
事業例	<p>【人材獲得】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 隠岐諸島の観光関連企業群を取りまとめ、<u>合同説明会やオンライン面接等を実施。</u> <p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 首都圏（日本橋）の<u>飲食付アンテナショップへの研修出向</u>による、マーケティング力等の向上。 <p>【人材定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>合同で、集合研修等を行い、企業の枠を超えたコミュニケーションを促進。</u>

<事業スキーム>



(株)SMO南小国 (熊本県南小国町) 【従業員41名、資本金8,540万円】

- ・ 熊本県阿蘇郡南小国町は、人口約4,000人。主要産業は、観光業と農林畜産業。
- ・ 観光業、農林畜産業ともに産業構造上、通年での雇用や採用が難しい。
- ・ 高等教育機関等がないため、若年層が流出しやすく、流入経路がない。



この打開策として、(株)SMO南小国では、以下の事業を通じて「挑戦を生み出す町」を目指している。

① 地域商社事業 ② 観光事業 ③ 情報発信事業 ④ 未来づくり事業

④について、**地域を1つの企業と見立て、採用・育成・評価・配置**を実施。

町内事業者間及び**近接地域間**での**兼業副業を促進し、共通の評価基準**を設けることで**個人のキャリア形成を図る**。

(株)SMO南小国 未来づくり事業部 部長 安部 千尋氏



大学卒業後、NPOでインターンとして社会起業支援に取り組んだのち、東京都港区に入庁。
その後、一般社団法人RCFへ転職し、東北の起業支援・政策提言に取り組む。
2018年に南小国町に出会い、2019年より現職。



株式会社 SMO 南小国



短時間ワークシェアリング
「しごとコンビニ」

人口減少地域における企業群

- 熊本県南小国町（4千人）では、町内事業者における企業群を1つの企業と見立て、地域単位で採用・育成・評価・配置を行う取組を実施。

<事業イメージ>

地域の目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 町内事業者を1つの企業と見立て、地域単位で採用・育成・評価・配置を行う。
地域の課題	<ul style="list-style-type: none"> 中山間地域で家族・小規模経営が多い（全体の70%）なか、近隣に高賃金の大規模工場が設立したことで、更なる人材流出に危機感。 地域内（単一の企業）ではキャリア形成が難しく、給料を上げるためには外に出ざるを得ない。
事業例	<p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 近接地域（宮崎県高千穂町、熊本県美里町・上天草市等）の地域商社合同で、<u>専門人材（コーディネート、マーケティング、PR等）の育成及びシェア事業（合同採用プログラム等）を実施。</u> <p>【人材定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> 柔軟な働き方のモデルとして、<u>町内事業者間での兼業副業を促進。共通の評価基準を設けることで個人のキャリア形成（スキルアップ・業務経験等）を促進するとともに、複数の収入源の確保を目指す。</u>

<事業スキーム>

